

長崎市こども相談センターだより 第2号

和顔愛語【穏やかな笑顔と思いやりのある
(わげんあいご) 話し方で人に接すること】

令和6年7月発行



長崎市魚の町4番1号(こどもみらい課内 電話:825-1949)
こども相談センター相談専用ダイヤル:829-1122
Eメール kodomosoudan_center@city.nagasaki.lg.jp

愛の一声運動

長崎市少年センターは、令和6年4月から
「長崎市こども相談センター」に名称が変わりました。



新任少年補導委員講習会で補導委員としての心構えを学ぶ

5月16日(木)に、本年度新しく少年補導委員として委嘱された皆さまを対象にした“新任少年補導委員講習会”を開催しました。前半の座学による研修会では、こども相談センター所長が「こども相談センターの業務概要」などを、市補協会長が「少年補導委員協議会の運営や活動」などを、そしてセンター職員から「補導活動に伴う報酬等の支払い」などについて説明を行いました。その後、子どもたちへの声かけの際の配慮事項や実際の声のかけ方などについてのDVD教材《補導員の心得》を視聴して『愛の一声運動』について再確認するとともに、補導委員としての心構えを学びました。

後半は、前市補協会長(現顧問)の小崎様に講師をお願いし、市補協三役も参加して、浜町界隈を巡回する実地研修を行いました。市役所を出発して、中通り～観光通り～アーケード～鉄橋のルート歩きながら、補導活動で気をつけておきたい場所や補導活動におけるさまざまなポイントについて、経験豊かな小崎前会長がていねいに説明しながら研修を進めました。新任補導委員の皆さまが今後の活動に対して抱かっていた不安や疑問をわずかながらでも解消することができたのではないかと思います。

ご多用の中、ご参加いただいた皆さまに感謝申し上げます。



【少年補導委員の皆さまへ ～補導報告書の処理方法の変更について～】

すでに、5月の幹事会で説明し、各校区の幹事にお知らせ文書を配付しておりますが、補導報告書の処理方法が少し変わりましたので、再確認の意味で掲載します。変更になったのは次の内容です。

①これまで翌月の末日に振り込まれていた**謝礼金の振込日を、翌月10日振込に変更**する。

②これに伴い翌月10日前後まで受付処理していた**補導報告を翌月3日までの到着分まで**での処理とする。

→翌月4日以降に届いた補導報告書については、過月分として処理するため、翌々月の10日振込となる。

今回の変更では、「補導活動を行い、報告書の提出によって謝礼金を振り込む」というこれまでの流れは変わりませんが、補導報告書の到着日によっては、翌々月の振り込みになる場合があるということになります。

補導委員の皆さまにおかれましては、翌月もしくは翌々月の通帳記帳を確実にを行い、振り込みの確認をお願いします。長崎市およびこども相談センターの取組に対し、今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

本来の目的とは違ってきた？環境浄化活動「白ポスト回収」の現状

こども相談センターでは、旧少年センター時代から継続して実施している『白ポストによる環境浄化活動』について少しずつ見直しを行っています。有害図書類が子どもたちを取り巻く環境の中に入りこまないようにするために設置された『白ポスト』ですが、ネット環境の広まりや電子機器の急速な普及などの影響からか、近年、回収数が減少してきています。

また、回収された物の中には、レンタルDVDがケースごと大量に入っていたり、有害図書類ではない雑誌や本がたくさん入っていたりするだけではなく、食べ物の残りかすや包み紙、ティッシュやタバコの吸殻といった白ポスト本来の目的とはかけ離れたゴミの投入も増えてきています。

特にタバコの吸殻については、紙類も入っているため、**失火する心配**もあります。白ポスト自体も老朽化し、土台のコンクリートがもろくなっていたり、錆により塗装が浮いてしまっているものもあり、**景観を乱す**だけでなく、万が一、**倒れたり**した場合には、設置者や管理者の責任問題にもなりかねません。そこで、センターでは設置者である県のこども未来課とも情報を共有しながら、設置箇所の縮小に取り掛かっているところです。具体的には、数か月後の白ポストの閉鎖を予告する貼り紙をしておき、期間が過ぎてから投入できないように閉鎖し、閉鎖のお知らせを掲示するようにしています。6月の回収時点で《[県交通会館横](#)》《[観光通り浜町バス停付近](#)》および《[ローソン敵刈店](#)》に設置していた白ポストは閉鎖を完了しており、《[駅前チャンスセンター横](#)》《[大波止ターミナル](#)》《[諏訪神社下](#)》に設置しているものには閉鎖予告をして年末に閉鎖予定です。しかし、まだまだ一定数の需要もあるため、残り7カ所となった設置箇所を順次削減した後は、市役所敷地内に白ポストを設置するなどして有害図書類の回収の役割を果たしていくことができないかなどについても検討しているところです。また、白ポストについては、社会的な関心も高いようで、新聞社から取材の電話が入っていました。特に長崎新聞は熱心で6月の回収作業の際には記者が同行し、数か所の回収作業の様子を取材してくれました。その記事が6月11日付の紙面に掲載され、Yahoo ニュース長崎市にも取り上げられていました。

白ポスト	H23年度	H25年度	H28年度	R3年度	R5年度
回収数	4595	5482	4707	2808	2283
本類	3070	3068	2734	1390	1302
DVD等	1348	2369	1792	1182	981
その他	177	45	181	236	0



↑土台が壊れている



回収の様子を取材する記者↑ 6月11日付けの長崎新聞紙面→



夏季特別補導へのご協力を!

本年度の夏季特別補導についてお知らせします。

例年同様、各地区の夏祭り等において実施するか、センター主催の『みなとまつり特別補導』に参加するかを各校区で選択し**7/17(水)までにセンターに報告**をお願いします。

※報告様式等は5月の幹事会で配付済み

こども相談センター主催の『みなとまつり特別補導』は次の計画で実施します。

期日：**7月27日(土)** ※花火大会**順延の場合は中止**

活動開始：①17:30～②18:30～③19:30～

活動方法：①～③の開始時刻の中から各校区で選択して実施し、終了後は校区ごとに現地解散とする
活動の途中に元船町交番付近で待機している**センター職員**に対し**参加確認**を行う

注意事項：荒天等で順延の場合には中止し、翌日以降の順延日に各校区の活動として実施することも可能

昨年度並みの人出がある場合には天混雑が予想されます。特に花火大会終了後には観覧者が一斉に帰路につくことになるため、混雑し危険な状況になることも考えられます。補導活動に参加される際には、暑さ対策やご自身の安全に十分ご留意いただき、けが等がないようご注意ください。

また、各地域の夏祭り等で実施した場合も含めて、活動実施後は、**特別補導報告書のご提出**もお忘れなく!

センターだよりをWebページに掲載!

「こども相談センターだより」がWebページから閲覧できるようになりました。

右のQRコードから、こども相談センターのWebページを開き、下方にスクロールするとご覧になりたいセンターだよりを選択できます。



《市補協事務局から幹事&班長への事務連絡》

切手や封筒の配付希望提出×切 **7月未まで**

センターだより配付希望提出×切 **8月未まで**